

平成29年度における地方創生の取組について

平成29年度は、滋賀県基本構想の計画期間3年目の折り返しの年であり、具体的な成果を出していく重要な年である。こうした認識のもと、国における地方創生の動きに連動した取組等を進めるとともに、関係機関等との連携を図りながら、滋賀県基本構想の重点施策を推進するエンジンである「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」の着実な推進を図っていく。

1. 平成29年度における総合戦略の推進

○4つの視点に重点をおいて19のプロジェクトを推進

①若者の希望を創造 72事業(110億円)

- ・「2020年に出生数を年13,000人」の実現に向け、社会全体で、若者の希望をつくり出し、結婚、出産、子育てや就学・就労の希望を叶えることを目指す。

②国内外から人やものを呼び込む新たな価値の創造・発信 93事業(23億円)

- ・「20~24歳の社会増減 2020年にゼロ」の実現に向け、若者をはじめ、だれもが自らの能力を発揮して、多様な選択肢のもと、安定的に働くことができる社会をつくり出すことを目指す。

③だれもが健康で、活躍する社会づくり 158事業(496億円)

- ・人口減少による影響を緩和し、住みやすく安心できる暮らしの実現に向け、だれもが健康で、地域の担い手として活躍するなど、持続可能な社会づくりを目指す。

④琵琶湖や山と人々の暮らしとのつながりの再生 60事業(26億円)

- ・人口増加時代に失われたり、十分得られなかったものを取り戻すため、琵琶湖や山と人々の暮らし、人と人とのつながりに着目し、その再生を目指す。

2. 国における地方創生の動きに連動した取組

(1) 地方創生推進交付金の活用

【趣旨】

地方公共団体の自主的・主体的な事業で先導的なものを支援するための具体のしくみとして創設されたもの

【交付金の規模】

国予算額 1,000 億円（事業費ベース 2,000 億円）、補助率 1/2

【対象事業分野】

地方創生の深化に向けた先導的な以下の事業が対象

- ア 官民協働、地域間連携、政策間連携等による先導的な事業
- イ 先駆的・優良事例の横展開を図る事業
- ウ 既存事業の隘路を発見し、打開する事業

■地方創生推進交付金（H29 申請分）＜内示ベース＞

単位：千円

事業名	事業費
①THE近江・魅力満載プロジェクト ※	145,110
②広めよう！「滋賀の産品」首都圏で磨き上げプロジェクト	133,713
③ビワイチ推進プロジェクト	104,807
④滋賀ローカルイノベーションプロジェクト	139,388
⑤滋賀グローバル・イノベーション・エコシステム形成プロジェクト ※	90,259
⑥滋賀発！新しいエネルギー社会創造プロジェクト ※	0
⑦滋賀アグリビジネス創造プロジェクト	32,792
⑧琵琶湖モデル・水環境ビジネス推進プロジェクト	230,053
⑨滋賀らしい健康創生プロジェクト ※	0
⑩滋賀の地域社会・産業を支えるひとづくりプロジェクト	128,157
(別枠)プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業	50,000
合計	1,054,279

※一部採択または不採択の事業も、総合戦略推進の観点から既決予算の範囲内での実施を検討。

(2) 地方創生拠点整備交付金の活用

【趣旨】

国の平成 28 年度補正で、施設整備等の取組を進めることを目的として創設されたもの

【交付金の規模】

国予算額 900 億円（事業費ベース 1,800 億円）、補助率 1/2

【対象事業分野】

- ・ 未来への投資に重点を置きつつ、地方創生の深化に向けて効果の発現が高い施設等を対象
- ・ ローカルイノベーションに資する公設試験研究機関の改修等
- ・ 地域経営の視点に立った観光地域づくりに効果的な観光施設の改修等や、地域全体としてのブランディング戦略の確立に資する収益施設等
- ・ 生涯活躍のまちの推進に資する多世代交流の拠点施設の整備や、移住定住促進のために行う空き施設の改修等
- ・ 小さな拠点づくりに資する地域コミュニティ組織の日常的な活動の場として機能する基幹的な拠点施設の整備

■地方創生拠点整備交付金（H29 申請分）〈内示ベース〉

単位：千円

事業名	事業費
①ビワイチサイクリングランド整備計画	110,000
②「(仮称)滋賀のくすり振興プラザ」整備事業(滋賀県薬業技術振興センター)	285,650
合 計	395,650

(参考) 地方創生拠点整備交付金（H28 採択、H29 繰越分）

単位：千円

事業名	事業費
①新「琵琶湖博物館」創造(琵琶湖・滋賀の魅力発信による観光交流拠点整備)	241,890
②「近江の地酒」醸造技術強化推進事業	92,924
③生産基盤強化対策事業(キャトル・ステーション整備推進事業)	317,181
④ビワイチサイクリングランド整備計画	300,000
⑤滋賀の産業人材育成・確保プロジェクト	85,000
合 計	1,036,995

(3) 地方創生応援税制の活用

【趣旨】

地方公共団体が行う地方創生プロジェクトに対する企業の寄附について、税制優遇措置（地方創生応援税制（企業版ふるさと納税））が平成28年度に創設された。

【制度の概要】

地方公共団体が、地域再生計画を作成し、内閣総理大臣の認定を受けた場合に、当該計画に記載された「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に寄附を行った企業について、課税の特例を適用

■地方創生応援税制を活用した平成29年度事業

単位：千円

事業名	寄付企業名	寄付金額
滋賀で農業はじめようプロジェクト	野村證券(株)	100
琵琶湖博物館リニューアルプロジェクト	(株)ダイフク	500
	(株)京進	1,000
にぎわい創生で取り組む琵琶湖保全再生プロジェクト	京都信用金庫	300
「滋賀体感」首都圏プロモーション事業	(株)JR西日本コミュニケーションズ	100
合 計		2,000

(4) 国のツールの活用

【地方創生コンシェルジュの活用】

地方公共団体が、地方版総合戦略の策定を含め地域の地方創生の取り組みを行うにあたり、国が相談窓口を設け積極的に支援するための体制として、国の職員等による「地方創生コンシェルジュ」が設置されており、滋賀の地方創生の取組にかかる意見交換や地方創生関連交付金等に関する情報収集など積極的に活用する。

【地域経済システム（RESAS）の活用】

RESASとは地域経済分析システム（Regional Economy and Society Analyzing System）の略称で、産業構造や人口動態、人の流れなどの官民ビッグデータを集約し、可視化するシステム。地方創生に向けての地方自治体の様々な取組を情報面から支援するために、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局により平成27年4月から提供されており、職員向けの研修会などにより活用を促進する。

3. 推進体制等

(1) 総合戦略プロジェクト推進チームの活用

総合戦略の推進にあたって、庁内の部局横断的に施策を推進するため、総合戦略プロジェクト推進チームを活用し、県政を取り巻く様々な課題解決に向けて取り組む。

(2) 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり推進協議会の開催

産官学金労言等の各関係団体から構成する推進協議会を開催し、連携による総合戦略の推進に資する意見交換を実施する。

(3) 県・市町まち・ひと・しごと総合戦略連携推進会議の開催

県と市町がそれぞれの総合戦略を効果的に推進するため、地方創生推進交付金を活用した事業をはじめ具体的な連携にかかる意見交換をする。

基本構想推進のエンジンとなる総合戦略プロジェクトの展開

滋賀県基本構想 (7つの重点政策)

1 子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会の実現

2 すべての人に居場所と出番があり、最期まで充実した人生を送れる社会の実現

3 滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す滋賀発の産業の創造

4 琵琶湖をはじめとするめぐみ豊かな環境といのちへの共感を育む社会の実現

5 豊かに実る美しい地域づくりと滋賀・びわ湖ブランドの発信

6 「文化とスポーツの力」を活かした元気な滋賀の創造

7 人やものが行き交う活力ある県土づくりと安全・安心社会の実現

人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり 総合戦略 (19のプロジェクト)

「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクト☆

「豊かな学びのフィールド・滋賀」人づくりプロジェクト☆

“ひとつながり”の地域づくりプロジェクト

働く力・稼ぐ力向上プロジェクト☆

高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト

滋賀ウォーターバレープロジェクト☆

次世代のための成長産業創出プロジェクト☆

産業人材育成・確保プロジェクト☆

滋賀エネルギーイノベーションプロジェクト

琵琶湖と人の共生でにぎわい創生プロジェクト☆

移住促進プロジェクト☆

滋賀の素材・魅力磨き上げプロジェクト☆

「山～里～湖」農山漁村つながりプロジェクト

滋賀の農業次世代継承「世界農業遺産」プロジェクト

「東京オリンピック・パラリンピックで滋賀を元気に！」プロジェクト

持続可能な県土づくりプロジェクト

交通まちづくりプロジェクト

地域の防災・防犯力向上プロジェクト

滋賀らしいゆとり生活再生プロジェクト

注) ☆印は、総合戦略上、人口減少が進行する地域に直接的な効果が期待できる8つのプロジェクトと琵琶湖の保全・再生の取組を進めるプロジェクト

人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略関連施策

(単位：千円)

4つの柱	プロジェクト名	H29当初		
		件数	予算額	
I	(1) 人口減少を食い止め、人口構造を安定させる	165	13,349,023	
	① 「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクト	31	4,183,416	
	② 「豊かな学びのフィールド・滋賀」人づくりプロジェクト	41	6,859,264	
	II	③ 滋賀ウォーターバレープロジェクト	1	46,100
		④ 次世代のための成長産業創出プロジェクト	28	539,365
		⑤ 産業人材育成・確保プロジェクト	9	536,753
		⑥ 働く力・稼ぐ力向上プロジェクト	17	228,832
		⑦ 移住促進プロジェクト	3	39,862
		⑧ 滋賀の素材・魅力磨き上げプロジェクト	35	915,431
III		(2) 人口減少の影響を防止・軽減する	158	49,576,682
	⑨ 高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト	35	1,265,384	
	⑩ 滋賀エネルギーイノベーションプロジェクト	10	203,684	
	⑪ 「東京オリンピック・パラリンピックで滋賀を元気に！」プロジェクト	23	2,470,839	
	⑫ 持続可能な県土づくりプロジェクト	11	28,503,654	
	⑬ 「山～里～湖」農山漁村つながりプロジェクト	39	3,016,987	
	⑭ 交通まちづくりプロジェクト	9	13,671,698	
	⑮ 地域の防災・防犯力向上プロジェクト	31	444,436	
IV	(3) 自然と人、人と人とのつながり、生活のゆとりを取り戻す	60	2,555,545	
	⑯ 琵琶湖と人の共生でにぎわい創生プロジェクト	52	1,948,069	
	⑰ 滋賀の農業次世代継承「世界農業遺産」プロジェクト	3	18,100	
	⑱ 滋賀らしいゆとり生活再生プロジェクト	2	545,120	
	⑲ ひとつながりの地域づくりプロジェクト	3	44,256	
	計	383	65,481,250	

予算編成方針における4つの柱		件数	予算額
I	若者の希望の創造	72	11,042,680
II	国内外から人やものを呼び込む新たな価値の創造・発信	93	2,306,343
III	だれもが健康で、活躍する社会づくり	158	49,576,682
IV	琵琶湖や山と人々の暮らしとのつながりの再生	60	2,555,545

人口減少社会～4つの挑戦～

若者

若者の希望の創造【110億円】

新たな価値

国内外から人やものを呼び込む新たな価値の創造・発信【23億円】

健康・活躍

だれもが健康で、活躍する社会づくり【496億円】

つながりの再生

露前山や山と人々の暮らしとのつながりの再生【26億円】

若者

若者の希望の創造

2020年に出生数を

年13000人に！

若者の結婚を応援

- あいはぐプロジェクト応援団事業（10百万円）
- 若者の出会いの場づくりを応援するネットワークづくり
- 地域少子化対策重点推進事業（20百万円）
- 結婚支援に関する企業実態調査
- ライフデザイン形成支援

子育て・子育ての応援

- 多子世帯子育て応援事業（104百万円）
- 乳幼児福祉医療費助成事業費補助金（1,121百万円）
- （新）「子ども・若者総合相談窓口」設置事業（3百万円）
- （新）子ども家庭相談センター一時保護所増設事業（3百万円）
- 大津・高島子ども家庭相談センターにおける一時保護所整備

教育の推進

- 子どもの「学ぶ力」の向上（10百万円）
- 外国語（英語）能力の育成（144百万円）
- 確かな自己実現を目指す系統的なキャリア教育の推進（14百万円）

共に学ぶ教育の推進

- 地域で共に学ぶ仕組みづくり
- 「地域で学ぶ」支援体制強化事業（20百万円）
- 障害のある子が「地域で学ぶ」ための支援
- 発達障害のある子どもへの支援強化事業（14百万円）
- 「障害特性に応じた支援」を強化
- 障害のある子どもの職業教育の充実
- 職業的自立と社会参加をめざした職業教育充実事業（9百万円）

新たな価値の創造・発信

国内外から人やものを呼び込む新たな価値の創造・発信

素材・魅力磨き上げ

- 「ピワイチ」の推進 (154百万円)
- 日本遺産「琵琶湖とその水辺景観－祈りと暮らしの水遺産」を活用した観光キャンペーン (45百万円)

新生美術館のオープンに向けて

- 新生美術館整備事業費 (690百万円)
- みんなで創る美術館プロジェクト事業 (14百万円)

首都圏における発信

- 滋賀・びわ湖ブランド推進事業 (324百万円)
－首都圏情報発信拠点の開設など

- 有楽町に「しがIJU相談センター」を設置
○(新)移住・UIターン就職相談・情報発信事業 (13百万円)

成長産業の創出

- (新)(仮称)滋賀県ICT推進戦略策定事業 (4百万円)
- (新)IoTによるイノベーションの推進 (39百万円)
- (新)滋賀発創業・新事業促進事業 (11百万円)
- 「Made in SHIGA」企業立地助成金 (180百万円)
- 滋賀発成長産業発掘・育成事業 (14百万円)

滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業 (46百万円)

働き方改革

- 産業人材育成・確保のグッドジョブプロジェクト事業 (27百万円)
- 滋賀マザーズジョブステーション事業など (52百万円)
－湖北地域出張相談の開始
- (新)中小企業働き方改革推進事業 (10百万円)

再生可能エネルギーの導入促進

- エネルギー社会トップモデル形成推進事業 (25百万円)
－先導的なモデル地域づくり
- 分散型エネルギー導入加速化事業 (20百万円)

しがの林業成長産業化

- しがの林業・木材産業強化対策事業 (21百万円)
－製材用材を中心とした地域循環の仕組みづくり
- びわ湖材産地証明事業 (4百万円)
－CLT等の新たな木材利用の推進

健康・活躍

だれもが健康で、活躍する社会づくり

健康寿命の延伸

- (新) 滋賀らしい健康創生プロジェクト (40百万円)
- 健康寿命延伸事業 (3百万円)
- (新) 健康寿命延伸のためのデータ活用事業 (2百万円)
- リハビリテーション提供体制再構築事業 (33百万円)
- 健康創生産業育成事業 (21百万円)

農林水産業の活性化

- (新) 女性の力を活かしたアグリビジネスの創出事業 (6百万円)
- 滋賀の農林水産業就業促進事業 (3百万円)
- 林業人材育成システム構築事業 (6百万円)
- しがの漁業担い手確保事業 (8百万円)

東京オリンピック・パラリンピック 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会に向けて

会場整備

- (仮称)彦根総合運動公園整備事業 (1,122百万円)
- 新県立体育館整備事業 (49百万円)
- (新) プール整備支援事業 (7百万円)

文化・交流

- 文化プログラムによる滋賀の文化の魅力発信 (790百万円)
－(新) 琵琶湖周航の歌記念事業
－(新) 滋賀の美と祭りの心を伝える人づくり事業
- 東京オリンピック・パラリンピックスポーツ交流創出事業 (17百万円)
－ホストタウンを活用した交流の推進

環境こだわり農業のさらなる推進

- (新) 「日本一の環境こだわり農業」発信事業 (9百万円)
- (新) 環境こだわり農業の深化プロジェクト事業 (3百万円)
- 環境こだわり農業支援事業 (702百万円)

健康・活躍

だれもが健康で、活躍する社会づくり

地域交通の充実

● 公共交通の研究

- (新) みんなで考える公共交通事業 (3百万円)
- (新) 地域協働交通社会実験事業 (1百万円)
- 大津湖南エリア地域交通活性化促進事業 (19百万円)
- (新) バス交通社会実験など

● 道路交通ネットワークの整備

- 渋滞対策やネットワークの強化
- スマートIC、幹線道路等の計画的整備 (11,930百万円)
- 通学路の整備など
- 歩道・自転車歩行者道の整備 (1,644百万円)

防災・減災対策の充実

- (新) (仮称) 滋賀県地震防災プランの策定・推進 (1百万円)
- 原子力防災対策事業 (191百万円)
- 「滋賀県河川整備五か年計画」に基づく河川整備事業 (6,524百万円)
- 土砂災害対策施設整備事業 (3,047百万円)
- 治山事業 (1,628百万円)
- 住宅・建築物の耐震化促進事業 (49百万円)

犯罪被害者支援の強化

- 犯罪被害者支援事業 (15百万円)
- 性暴力被害者総合ケアワンストップびわ湖 (SATOCO) の支援体制の強化

高齢者交通事故対策の強化

- (新) 高齢ドライバーの運転支援事業 (4百万円)

つながりの再生

琵琶湖や山と人々の暮らしとのつながりの再生

琵琶湖

○ 『守る』

- 琵琶湖の水草等のクリーンアップ (669百万円)
- 侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業など
- 急増する野生動物被害に対する捕獲対策 (275百万円)
- 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業など

○ 『活かす』

- (新) 琵琶湖活用推進事業 (3百万円)
- 琵琶湖活用の方向性を検討
- (新) エコツーリズム推進支援事業 (1百万円)

○ 『支える』

- 国立環境研究所移転関連事業 (141百万円)
- 共同研究拠点の設置、新たな水質管理手法や水草の適正管理、在来魚類のにぎわい回復に資する研究

「世界農業遺産」

- (新) 「豊かな生きものを育む水田」普及促進事業 (2百万円)
- 世界農業遺産プロジェクト推進事業 (13百万円)

ひとつながり

- 支えあいの「居場所」と「出番」を広げる
- (新) ひきこもり者と家族に学ぶ公私協働による地域づくり事業 (6百万円)
- みんなで淡海子ども食堂を作ろう！応援事業 (15百万円)
- 空き家の流通促進
- (新) 滋賀県空き家流通促進モデル事業費 (8百万円)

平成29年度における地方創生関係交付金等を活用した県内市町の取組について

県内市町においては、それぞれの総合戦略に基づき、地方創生の取組を推進している。

県としては、県と市町がそれぞれの総合戦略を効果的に推進するため、「県・市町まち・ひと・しごと総合戦略連携推進会議」を開催し、国交付金や企業版ふるさと納税等の制度について情報提供するとともに、交付金の活用や各市町での取組状況等について意見交換を行っている。

また、国との事前相談から得た情報を共有するとともに、県と市町、市町相互間の連携・協力を呼びかけるなど、国交付金の採択に向けた助言を行っている。

1. 地方創生推進交付金の活用

(継続事業分) 14市町 249,072千円(平成29年4月1日交付決定、5月18日変更交付内示)

単位：千円

市町名	事業名	交付内示額
大津市	女性活躍のまち～Otsuプロジェクト-W～	13,448
	空家対策推進と公共交通網整備が連携した拠点づくり	2,253
	ビワイチ推進プロジェクト ※県等と連携	19,308
彦根市	近江「美食都市(ガストロノミック・シティ)」推進事業	7,638
近江八幡市	THE近江・魅力満載プロジェクト ※県等と連携	5,140
	近江八幡市安寧のまちづくり推進事業	24,551
草津市	ビワイチ推進プロジェクト ※県等と連携	3,500
守山市	ビワイチ推進プロジェクト ※県等と連携	10,250
甲賀市	“甲賀流”女性の活躍プロジェクト	12,994
	“甲賀流”DMO地域再生推進事業	33,183
	農商工芸連携による“甲賀流”ビジネスモデル構築事業	7,450
高島市	ビワイチ推進プロジェクト ※県等と連携	11,918
東近江市	多様性のある森里川湖のつながりを生かした森おこしプロジェクト～森の仕事創出～	12,525
	ビワイチ推進プロジェクト ※県等と連携	2,745
米原市	ビワイチ推進プロジェクト ※県等と連携	8,099
日野町	THE近江・魅力満載プロジェクト ※県等と連携	7,544
愛荘町	THE近江・魅力満載プロジェクト ※県等と連携	7,300
	あいしょう版「スポーツ×健康づくり×地域づくり」推進事業	18,776
豊郷町	空き家で子育て&インバウンド事業	2,950
甲良町	小さな地域運営拠点ネットワークの形成による住みよい地域づくり事業	12,500
多賀町	森林資源による地域活性化事業	25,000
合計		249,072

(新規事業分) 11市町 148,402千円(平成29年4月28日、5月18日交付内示)

単位：千円

市町名	事業名	交付内示額
大津市	かるたを活用した観光誘客推進プロジェクト ※府中市、あわら市と連携	3,929
	既存ストックを活用した賑わい創出まちづくり(ジュネーブ構想)	23,150
	琵琶湖疏水通船復活を契機とした京都・大津広域観光促進事業 ※京都市と連携	1,496
長浜市	クリエイティブ人材による新たな森林ビジネスの創出	8,195
	THE近江・魅力満載プロジェクト ※県等と連携	2,229
草津市	住む人も、訪れる人も、健幸になれるまち「健幸都市くさつ」実現プロジェクト	12,594
湖南市	都市近郊のほっとするホットな観光地・こなん	9,481
	「みらい公園湖南」を核とした農福連携・ブランド化による地域好循環実現計画	12,250
	地域の好循環を支える市民主体のまちづくり	5,290
	滋賀の地域社会・産業を支えるひとづくりプロジェクト ※県等と連携	1,300
高島市	集落機能再編・強化推進事業(地域経営にかかる中間支援組織の構築)	2,821
	滋賀の地域社会・産業を支えるひとづくりプロジェクト ※県等と連携	4,241
	滋賀ローカルイノベーションプロジェクト ※県等と連携	16,201
東近江市	広めよう!「滋賀の産品」首都圏で磨き上げプロジェクト ※県と連携	15,292
米原市	THE近江・魅力満載プロジェクト ※県等と連携	2,918
日野町	滋賀の地域社会・産業を支えるひとづくりプロジェクト ※県等と連携	73
	滋賀ローカルイノベーションプロジェクト ※県等と連携	2,364
	キラリ日野定住ライフ定住移住促進事業	500
竜王町	近江牛発祥の地「スキヤキ」の聖地 竜王へ! まるごと「スキヤキ」プロジェクト	13,500
愛荘町	滋賀ローカルイノベーションプロジェクト ※県等と連携	6,827
多賀町	THE近江・魅力満載プロジェクト ※県等と連携	3,751
合計		148,402

2. 地方創生拠点整備交付金の活用

4市町 173,707千円(平成29年4月28日交付内示)

単位：千円

市町名	事業名	交付内示額
近江八幡市	歴史的建造物(市立資料館)を活用した観光拠点整備による地域活性化事業計画	75,520
草津市	常盤学区における地方創生拠点整備事業	49,470
東近江市	中心市街地古民家再生活用プロジェクト	33,500
日野町	近江日野産茶による西大路地区まちづくり活動拠点整備計画	15,217
合計		173,707

3. 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の活用

1町(平成29年3月28日地域再生計画認定)

単位：千円

市町名	事業名	寄付企業名	寄付金額
日野町	日野町観光受入体制整備プロジェクト	(株)向茂組	100